

令和6年6月鈴鹿市選挙管理委員会定例会 会議録

- 1 開会場所 鈴鹿市役所本館 12 階 1201 会議室
- 2 開会日時 令和6年6月3日（月）10時00分開会同日12時00分閉会
- 3 出席委員 宮崎由美子委員長、前田和己委員、大藪延子委員、玉田一行委員
- 4 出席書記 仲道事務局長、浦野書記、日置書記、藤田書記
- 5-1 提出議案
 - (1) 議案第12号 選挙人名簿の抹消について
 - (2) 議案第13号 選挙人名簿の定時登録について
 - (3) 議案第14号 選挙権を有する者の総数の50分の1の数、6分の1の数及び3分の1の数について
 - (4) 議案第15号 在外選挙人名簿の登録について
- 5-2 委員協議会事項
 - (1) 令和6年7月定例会について
 - (2) 鈴鹿市明るい選挙推進協議会の体制案について

6-1 定例会議事経過

宮崎委員長開会挨拶の後、

- (1) 日置書記が議案第12号の説明を行い、議案を審議し原案通り可決。
- (2) 日置書記が議案第13号の説明を行い、議案を審議し原案通り可決。
- (3) 日置書記が議案第14号の説明を行い、議案を審議し原案通り可決。
- (4) 日置書記が議案第15号の説明を行い、議案を審議し原案通り可決。

上程の議案を審議及び可決し、定例会を終了。定例会の後、委員協議会に移る。

6-2 委員協議会議事経過

- (1) 令和6年7月定例会について

日置書記から日時と場所について説明を行う。

- (2)

ア 令和6年度鈴鹿市明るい選挙推進協議会の体制案について

先月の定例会において体制案の説明を行い、その際にいただいた選挙管理委員会委員の意見を参考に、再度体制案の趣旨について説明を行った。趣旨としては、協議会は委員と推進員で組織し、委員は14～16人以内で民間のノウハウや活力を発揮した取り組みができるように鈴鹿ロータリークラブ等公民館以外の団体で構成する。推進員は、公民館からの代表者とし

て主として投票立会人、選挙啓発活動に参加していただく。前年の明るい選挙推進協議会総会において、若い世代の委員登用の意見を踏まえ選挙管理委員会委員からせめて大学生を推進員に入れるべきではという意見があった。大学生の推進員について、事務局は立会人の延長線で考えるが、入り口が報酬ありの立会人なので段階を踏んで誘引したい意向を示した。また大学生が会議に参加しやすいように大学生に近い存在（PTA 役員や二十歳の集いの委員等）が必要であるという意見もあり今後の課題とする。また委員の中に幼稚園長会代表をいれるべきという意見があった。組織のスリム化、それに伴う組織としての機動力、意思決定の迅速性及び組織構成の趣旨について選挙管理委員会委員長を含め選挙管理委員会委員からは一定の理解を得たため鈴鹿市明るい選挙推進協議会総会において議案として提出する。

イ 全国市長選挙管理委員会連合会総会（東京）

5月30、31日に開催された全国市町選挙管理委員会連合会の総会が東京で開催され委員長と藤田書記が出席した。印象に残った事項としては地方自治法の改正により議会の役割が明文化されたことにより議員自身も啓発を前向きに行うべきではないかという意見があった。

委員協議会を終了。

この会議録が真正であることを確認して、署名する。

令和6年6月3日

委員長 宮崎 由美子